



美しい歌声響く旧伊達郡役所 ——
[旧伊達郡役所開庁140周年記念事業 町民ふれあいコンサート]



献上桃の郷。
桑折町
こおりまち



伊達郡役所開所式(明治16年)

旧伊達郡役所の成り立ち

陣屋に構える「旧伊達郡役所」の歴史は、明治12年(1879年)に行政区としての伊達郡が生まれ、保原村(現伊達市)に伊達郡役所が設置されたところから始まります。その後、老朽化により改修が検討されるようになり、桑折村の有志が誘致活動を行いました。明治16年(1883年)4月には、桑折村の法圓寺などを借り、役所機能を移転。同年5月から、建物工事が始まりました。総工費2万5千円(当時)、

旧伊達郡役所のみどころ



デザインが全て違う「ランプ釣中心飾」



明治時代から一度も張り替えていない2階床



透かしがきれい「半円形色ガラス窓」



かわいらしい一面も「雲形文様の装飾」

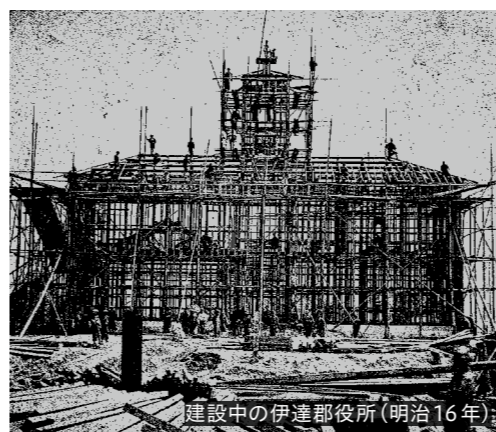
開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館日：月曜(祝日の場合翌平日)、祝日翌日、年末年始 ☎582-5507



地域とともに歩んで140年
時代の変遷を見守り続けた
旧伊達郡役所

工期約半年で完成し、10月に現在の場所伊達郡役所として開庁しました。

明治時代の初めに盛んに取り入れられた擬洋風建築により建てられた旧伊達郡役所。この建築様式は、近代化を図る時代の中、文明開化を象徴するものとして、特に学校や官公庁舎に多くみられました。旧伊達郡役所の建築には、東北での洋風官庁建設や道路整備に尽力した三島通庸(いまでいう県知事)の影響が大きく関わっていたことから、日本文化に変革をもたらされた明治時代において、福島県の文明開化の象徴と



建設中の伊達郡役所(明治16年)

地震被害からの復活

旧伊達郡役所は、これまで、数々の災害に見舞われてきました。特に、平成23年の東日本大震災では、屋内の漆喰壁の崩落や基礎石がずれるなどの甚大な被害を受けました。復旧には約3年を要しましたが、耐震補強をした上で修復を行いました。令和3、4年に相次いだ福島県沖地震でも、大きな被害を受けました。復旧には約1年8カ月を要しましたが、建設当時の外壁の色を再調査し、本来の色に近い塗装を施すなどの保存修理も行いました。令和4年12月24日にリニューアルオープンを迎えた旧伊達郡役所は、町のシンボルとして復活し、新たな歴史を刻み始めました。



東日本大震災時の様子(平成23年)

して建設されたことが分かります。

旧伊達郡役所は、大正15年(1926年)の郡役所



県伊達事務所時代(昭和40年代ごろ)

廃止までの約43年間、伊達郡行政の中心となる重要な拠点として機能しました。郡役所廃止後も、伊達郡各種団体事務所、県地方事務所、県伊達事務所として使用され、昭和44年(1969年)に、事務所としての役割を終えました。

伊達郡そして桑折の政治・経済の発展に寄与した旧伊達郡役所は、昭和49年(1974年)に県重要文化財、昭和52年(1977年)に国重要文化財に指定されました。幾度の保存修理工事や災害復旧工事を経て、開庁から140年を迎える現在も、町の歴史と文化のシンボルとして、その姿を今に留めています。

開庁140周年事業と今後の利活用について

今後の利活用について

今年、明治の時代に開庁して140周年を迎える旧伊達郡役所では、1年を通じてさまざまな記念事業を開催します。旧伊達郡役所を文化財として「保存」するだけでなく、「活用」にも積極的取り組み、今後、人々とともに歩み続ける町のシンボルとして後世に引き継いでいきます。

- ◆5月28日 町民ふれあいコンサート
町内の音楽愛好家たちが美しい歌声や音色を館内に響かせました。
- ◆7月30日 記念スイーツ発表・販売会
パティシエの鑑塚俊彦さんが、この日限りの特別スイーツを販売。
- ◆8月、特別展「桑折町の明治時代」
町民や町所有の古写真や古地図などを展示。
- ◆11月3日「旧伊達郡役所・誕生祭」
郡役所カフェや袴の着付け体験イベントなどを実施。

旧伊達郡役所
140年の歩み

| 明治 | 大正 | 昭和 | 平成 | 令和 |
|-------------------------------|----------------------|-------------------------------------|----------------------|--------------------|
| 12年3月 保原村に設置 | 12年 郡制廃止 | 15年 郡役所廃止 | 5年 保存修理工事完了(外壁塗装など) | 3年2月 福島県沖地震被災 |
| 16年4月 保原村から桑折村に移転(法圓寺が仮役所となる) | 20年 振動が大きいため塔屋撤去 | 30年1月 旧桑折町・陸合村・伊達崎村・半田村が合併、新生桑折町が誕生 | 17年 保存修理工事完了(外壁塗装など) | 3年9月 明治時代の門再現工事完了 |
| | 16年10月 現在の場所に建物完成・開庁 | 49年5月 県重要文化財に指定 | 23年3月 東日本大震災被災 | 4年3月 福島県沖地震被災 |
| | | 52年6月 国重要文化財に指定 | 26年1月 災害復旧工事完了 | 4年12月 災害復旧保存修理工事完了 |
| | | 54年 保存修理工事完了(半解体修理) | | 5年 開庁140周年 |



館内での演奏会の様子

◆11月12日、特別展「桑折町の画家展(仮)」
第69回全日肖展で最高賞の内閣総理大臣賞に輝いた町出身の油絵画家・浅野勉さんや、町のマスコット「ホタピー」をデザインしたイラストレーターの宮本明彦さんの作品を展示。



現在の旧伊達郡役所(令和5年)



▶ 関口さん（左）のかけ声に合わせて「笑いヨガ」を実践

町民の皆さんが、自ら介護予防に取り組めるように、平成28年度から始まった「いきいき百歳体操」事業。現在約300人（21グループ）が参加し、日ごろから介護予防に取り組んでいます。当事業に取り組んでいる人を対象とした研

修会が5月31日、やすらぎ園で開かれ、約130人が参加しました。町民の健康状態の説明や高橋町長による講話、関口恭代さん（講師）を迎えて「笑いヨガ」を実践するなど、参加者一人一人が自分の現状を見つめ直し、健康意識を高めました。

税の大切さを実感 小学校租税教室

税金の大切さについて学ぶ租税教室が6月7日、半田醸芳小学校で開かれました。町税務住民課職員が講師を務め、アニメやクイズなどを通して、6年生17人に税金の重要性を説明しました。職員が「児童1人あたり年間約93万円の税金が使われています」と紹介すると、児童らは「学校で使うものに、こんなに多くの税金が使われているとは知らなかった」「備品などはより大切にしたい」「豊かな暮らしのために、納税は大切だと実感した」など思いを新たにしました。



▶ 約10kgある1億円のレプリカの重さを体感する児童

長年の功績をたたえて 綱島洋一さんへ感謝状贈呈



◀（右から）熊谷さん、綱島さん、高橋町長

平成31年度から行政相談委員として尽力されている綱島洋一さんに、福島行政監視行政相談センター所長から感謝状が贈呈されました。

綱島さんと昨年同感謝状を贈呈された熊谷孔隆さんは6月1日、役場を訪れ、高橋町長に報告。綱島さんは「これからは行政と町民の架け橋となるように努力していきたい」と話し、町長からは労いの言葉が贈られました。

生産者のたゆまぬ努力が実る 町産桃「あかつき」30年連続で献上桃に指定



▲（左から）高橋町長、佐藤廣武理事、数又代表理事組合長、家久来所長。「あかつき」は7月18日ごろから出荷予定

町産桃「あかつき」が、皇室献上品として県から指定を受けました。皇室への献上は、平成6年から始まり、今年で30回目。東日本大震災および原発事故、新型コロナウイルス感染症拡大後も途切れることなく続いていきます。

宣博町長立会いのもと、県北農林事務所の家久来克之所長からJAふくしま未来の数又清市代表理事組合長へ、決定通知が交付されました。数又代表理事組合長は「震災以降も努力し続けた生産農家の励みになる。町のPR活動にも感謝。献上桃の名に恥じないよう、今後もまい進する」と話しました。

農業分野10人目 地域おこし協力隊委嘱状交付式

町特産桃の産地維持・継承を目的に、桃農家を目指す地域おこし協力隊の委嘱状交付式が5月31日、役場で行われました。委嘱を受けたのは、神奈川県から移住された安藤政浩さん。相原泰之さん（中屋敷）の元で、桃などの栽培技術・農業経営

営について学びます。交付式では「先輩農家の指導をしっかりと守り、献上桃の郷の名に恥じない桃の生産者を目指したい」と決意を述べました。町の農業部門の地域おこし協力隊は10人となり、「献上桃の郷」の継承を目指して活動しています。



▶ 高橋町長から委嘱状を受け取る安藤さん（右）

木材の良さをPR 県北森林組合が木製募金箱寄贈

半田山自然公園の管理などを行う県北森林組合から、木製募金箱2台が寄贈され、その贈呈式が6月1日、役場で行われました。寄贈された募金箱は、県産杉を使用して作られ、目安箱としても活用できる造りとなっています。

菅野厚代表理事組合長は「募金活動を通じて木材の良さをPRしたい」と話しました。町は、森林環境を考慮する取り組みの一環として、募金箱を役場内に設置し、緑の羽根募金などさまざまな募金活動に活用していきます。

広告

広告

町 桑折西山城草刈りボランティアの宝を後世に引き継ぐために

「桑折西山城を守る会」主催の桑折西山城草刈りボランティアが6月10日、現地で行われました。当日は、桑折西山城を守る会や一般町民、町内企業、町職員など150人が参加。草刈機や手鎌などを使い、城跡や県天然記念物の万正寺の大カヤの環境美化活動を行いました。桑折西山城には、全国山城サミット桑折大会の開催やテレビ番組での紹介により、多くの人が訪れています。吉田良典会長は「町の大切な宝を守り、訪れる人を皆さんでお出迎えしましょう」とあいさつしました。(桑折西山城を守る会に興味のある人は、教育文化課 ☎582-2403まで)



▲来訪者にきれいな景色を見てもらうため、広大な城跡の草刈りを行う参加者

町 追分長寿会「花植えボランティア活動」の玄関に彩りを

追分長寿会による花植えボランティア活動が6月2日、JR 桑折駅前で行われました。

当日は悪天候に見舞われる中、参加した15人の会員の皆さんが協力し合いながら、花壇への花植え作業を行い、駅前を鮮やかに彩りました。追分長寿会の安藤重男会長は「あいにくの天候の中での作業だったが、来町される人々を心地よく迎え入れたいという思いで作業ができた」と話しました。マリーゴールドをはじめ、500本もの色とりどりの花が、駅利用者をお出迎えます。



▲花を植える会員の皆さん。駅前に足を運ぶ際は、ぜひご覧ください

地 消防団救助資機材搭載型消防車訓練 域を守る防災力を向上

町消防団本団主催の消防団救助資機材搭載型消防車訓練が5月28日、役場駐車場で行われました。伊達地方消防組合中央消防署救助隊員が講師を務め、消防団員約40人が、消防庁から貸与されている救助資機材搭載型消防車に搭載された資機材を使った訓練を実施。倒壊した建物や車両に閉じ込められた住民を救出する想定で、油圧式切断機を使った車両のこじ開け作業やエンジンカッター、チェーンソーによる切断作業に取り組み、さらなる技術向上を図りました。(消防団に興味がある人は、生活環境課 危機管理係 ☎582-2123まで)



▲油圧式切断機を使用し、車両からの救助訓練を行う団員

新 県消防協会伊達支部幹部大会 しい盛夏服に身をつつみ

第74回福島県消防協会伊達支部幹部大会が6月11日、伊達市ふるさと会館で行われました。

当日は、消防関係者・団体など約400人が参加。伊達支部管内市長・町長を代表して、高橋町長が歓迎のあいさつを述べました。また、消防活動に貢献した団員に対し各種表彰が行われ、7人の町消防団員が代表で表彰を受けました。団員らは、宝くじの助成金で整備した新しい盛夏服を着用し、消防団のイメージアップを図るとともに、町民の信頼に応えられるよう決意を新たにしました。



▲新しい盛夏服に身をつつみ、受賞者代表謝辞を述べる片平一夫第1分団長

生涯学習推進計画策定に向けて 住民の声を取り入れた計画に

第3次計画策定に向けた庁内勉強会と推進会議が5月29日、役場で行われました。アドバイザーの三瓶千香子教授(桜の聖母短期大学)を講師に、職員が「人生100年時代」における生涯学習の重要性について学びま

した。続いて、関係団体や有識者などで構成する推進会議では、町民アンケート調査結果や現状と課題について議論。今後、協議を重ね、パブリックコメントを実施しながら、今年12月までに計画を策定する予定です。



▶地域づくりと生涯学習の関わりについて話す三瓶教授

大会での活躍に期待 激励金贈呈式

バウンドテニスの全国大会出場が決定した朽木二三夫さんと佐藤昭次さんへの激励金贈呈式が5月17日、役場で行われました。3月に開催された県大会で準優勝し、東京都で開かれる「第41回全日本バウンドテニス選手

権大会シニアの部・ダブルス」の出場権を得た2人。高橋町長は「町民が福島県の代表として、全国大会に出場されることはとても名誉なこと。持てる力を存分に発揮し、がんばってほしい」と激励しました。



▶(左から)高橋町長、朽木さん、佐藤さん

広告

桑折町公式 LINE



広報こおり・お知らせ版など町の情報がスマホに届く!



ストレスと上手に付き合えていますか？

始めましょう 心の健康管理

複雑な社会や人間関係の中で生きる私たちは、誰もがさまざまなストレスを抱えています。ストレスは心にほどよい刺激を与え、活動意欲や向上心をもたらしてくれる場合もありますが、長期にわたってストレスにさらされたり、悩みや不安が蓄積したりすると、どのような人でも、心のバランスは崩れやすくなります。自分自身を振り返り、心の健康管理について考えてみましょう。

よく眠れていますか？

「集中力が続かない」「ちょっとしたことでもイライラしてしまう」などの症状は、睡眠不足が原因かもしれません。睡眠は、心身の疲労を回復したり、免疫力を高めて感染症から身を守ったりするなど、私たちの健康維持に欠かせません。

良質な睡眠をとるために

よく眠るためには、十分な睡眠時間の確保だけでなく、良質な睡眠をとることも大切です。夜にぐっすりとお眠りにつくためには、日中の起きている時間の過ごし方が大きく関わってきます。日ごろの生活習慣を見直し、規則正しい生活リズムを作るために、できることから始めましょう。

Point

朝 morning

- 起床時間は一定に保つ
- カーテンを開けて日光を浴びる
- だらだらと寝床で過ごさない
- 朝食をしっかりとする

昼 day

- 日中は適度な運動を心がける
- よく動いて日中の体温を上げる
(夜との体温差が快眠につながります)
- 昼寝は午後3時までに20分程度とする

夜 night

- カフェインやアルコールを控える
- 入浴はぬるめのお湯で
- 眠気を感じてから床につくようにする
- 寝床でスマートフォンなどをさわらない

Check

笑い効果でストレスの緩和

「笑い」はストレスの緩和や自律神経を整える効果があるとされています。
※健康福祉課で、笑いヨガのDVDを貸し出していますので、お気軽にお声かけください。

Check

入浴効果でこころも体もリラックス

入浴すると筋肉の緊張がほぐれ、血行が促進され、イライラも抑制されます。また、副交感神経が活発になるので、眠りやすい状態になります。寝床に入る1～2時間前までに、ぬるめのお湯に10分ほどつかるようにしましょう。



「不眠とうつ」について

不眠とうつ病は密接な関係にあり、本人に自覚がない場合でも、うつ病患者の8割が、何らかの睡眠障害を抱えていると言われています。長期にわたる不眠が、うつ病発症の原因となる場合もあります。気になる症状がある人は、専門機関に相談しましょう。また、周囲で様子が気



になる人がいたら、さりげなく声をかけましょう。大切な人の命を守るためには、周囲の気づき大切です。

心の悩みの相談先

心の健康状態や日常生活の悩みなどを相談できる公的な無料相談窓口があります。一人で悩まずにご相談ください。

◆こころの健康相談統一ダイヤル

☎0570-064-556

9時～17時(月～金曜日)

※土・日・祝日・年末年始除く

◆福島のちの電話

☎024-536-4343

①10時～22時(年中無休)

②毎月第3土曜のみ

10時～翌10時(24時間対応)

◆心の健康相談会

通院をしていない本人、家族などを対象に、県北保健福祉事務所専門の医師に相談ができます。

年6回開催

要予約

☎024-534-4300

8時30分～17時15分(月～金曜日)

※土・日・祝日・年末年始除く

◆桑折町役場健康福祉課

☎024-582-1134

8時30分～17時15分(月～金曜日)

※土・日・祝日・年末年始除く

Point

周囲の気づき大切です

Q どんな声をかければいい？

悩みは打ち明けにくいものです。まずは「あなたを心配している」ということを伝えて、相手に話すきっかけを伝えましょう。



声掛けの具体例

- 最近眠れている？
- どうしたの？何か辛そうだけど…
- 何か悩んでいる？もしよかったら話して？
- 何か力になれることはある？

Q 悩みを打ち明けられたらどうすべき？

安易に励ましたり、相手を否定するような言葉を投げかけたりすると、かえって心を閉ざしてしまいます。

相手の気持ちに寄り添い、悩みを受け止めてあげることが大切です。



積極的にかけたい言葉

- 大変だったね
- 今までよく頑張ったね
- 話してくれてありがとう



避けたい言葉

- 頑張って
- なんとかなるよ
- 考えすぎだよ
- 早く元気になって

広告

広告

NEWS

子どもの汗の正しい知識



「子どもの汗とエアコン」の正しい知識！

「熱中症」は、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調整機能がうまく働かなくなり、熱がこもった状態になったときに発症します。では、熱がこもった状態にならないようにするにはどうしたら良いのでしょうか。その答えは「子どもの汗」の秘密「能動汗腺」にあります。今月は「能動汗腺」についてお知らせします。

Q 「能動汗腺」って何？



汗をかいて体温調整を行う汗腺を「能動汗腺」と呼びます。汗腺の数は、生まれた時から変わりませんが、汗をかく機能は、第1次

成長期（3～4歳くらい）にある程度発達し、その後10歳前後に始まる第2次成長期でおおむね完成すると言われています。また、生まれた環境で若干発達の違いがあり、汗をかきやすい暑い場所で育った子どもは発達しやすく、汗をかきづらい寒い場所で育った子どもは、発達しにくくなります。ただし、大人になってからでも、環境次第で上手に汗をかける体に変化させていくことは可能です。

Q 汗はたくさんかいた方がいいの？

基本的には、かいた方が良いです。汗をかくことで能動汗腺が発達します。汗をかいた場合、あせもや脱水症予防にも十分配慮するために、汗をふく、着替える、水分補給をすることも大切です。

Q 「能動汗腺」が発達しないとどうなるの？

汗と一緒に熱を体内から外に放出しにくくなり、夏バテや、熱中症の原因になる可能性が高まります。

Q 「能動汗腺」を発達させるにはエアコンを使ってはいけないの？

ひと昔前は、エアコンの使用が能動汗腺の発達の妨げになるというデータもありました。しかし、最近の研究では、「能動汗腺」は子どもの成長や環境によって変化していくので、エアコンの効いた室内に居ることが汗腺の発達を妨げるのではなく、**汗をかかないでいることが、能動汗腺の発達を妨げている**という見解が一般的です。暑い日は、無理せずエアコンを使用しましょう。

Q エアコンを使いながら「能動汗腺」を発達させる方法は？

暑い中、無理に汗をかかせる必要はありませんが、比較的気温の低い時間帯に、20～30分程度でも**意識して汗をかく時間（外遊びや外気浴）を設け、汗腺を活性化**させましょう。

★汗腺の発達を気にし、気温35度を超える猛暑の中、エアコンの使用を避けることは大変危険な行動です。エアコンを上手に使用しながら、適度に汗をかく時間を設け、熱中症や夏バテをしない体をつくっていきましょう。

広告

Recipe

管理栄養士のおすすめレシピ

厚揚げと大葉のガパオ風

塩分 1.1g



- 材料（4人分）
- 鶏ひき肉…………… 220g
 - 焼き肉のたれ…………… 大きじ1、2/3
 - オイスターソース…………… 小じ2
 - 厚揚げ…………… 200g
 - なす…………… 80g
 - 赤パプリカ…………… 80g
 - ぶなしめじ…………… 140g
 - 大葉…………… 8枚
 - ごま油…………… 小じ1
 - 温泉卵…………… 2個

【1食分の栄養価】 エネルギー 257kcal/たんぱく質20.0g / 脂質16.3g / カルシウム148mg / 鉄2.6mg / 塩分1.1g

■作り方

- 厚揚げとなすは1.5cm角に切る。赤パプリカは乱切り、ぶなしめじは石づきをとっておく。
- 耐熱ボウルに鶏ひき肉とAと①を入れ混ぜ合わせる。ラップをしレンジで500W 5分30秒加熱する（または、フライパンで炒める）。
- 一口大にちぎった大葉とごま油を入れてよく混ぜ合わせ、皿に盛り、温泉卵をのせて出来上がり。

ここがポイント！

焼き肉のたれでコクを出し、塩分をカットしています。温泉卵に含まれるビタミンB2は脂質の代謝を高める効果が期待できます。

check

「夏休み健康まつり」のお知らせ

楽しく「はかって」、自分の体をよく知りましょう。家族みんなで気軽にお立ち寄りください。

- 日時 8月6日(日) 10:00～14:00
- 場所 桑折町役場
- 内容 ベジチェック、ストレスチェック、ビタミンスムージー試飲、消防車・救急車展示(熱中症予防啓発)など

※「こおり健康ポイント事業」対象
※詳細については、7月19日広報お知らせ版に掲載します。

7 Jul.2023 Calendar

| | | |
|---------|---|----|
| 7/5 WED | 広報こおり7月号・広報こおり「お知らせ版」 自然災害と水災被害・VR動画体験 | ★ |
| 6 THU | | ♡ |
| 7 FRI | | ◆★ |
| 8 SAT | | |
| 9 SUN | 環境教室「次世代エネルギーキット作り」 ◎かしの木内科クリニック ☎551-1411 | |
| 10 MON | 健康チェック&相談日 | ♡ |
| 11 TUE | 1歳6か月児健診 (R3年11月・12月生) | |
| 12 WED | おはなし会 | ★ |
| 13 THU | | |
| 14 FRI | 苔玉づくり教室 | ◆ |
| 15 SAT | 桑折学習塾 (中学生) | |
| 16 SUN | ◎神岡クリニック ☎586-1318 | |
| 17 MON | 海の日 ◎村上医院 ☎585-2152 | |
| 18 TUE | | |
| 19 WED | 広報こおり「お知らせ版」 シニア向けeスポーツ体験1 | ★ |
| 20 THU | 一学期終業式 | ♡ |
| 21 FRI | | ◆★ |
| 22 SAT | | |
| 23 SUN | ◎桑名医院 ☎583-3024 | |
| 24 MON | 初めてのタブレット講座I | ♡ |
| 25 TUE | 健康研修会 (13:30～) | |
| 26 WED | 絵本キャラバン | ★ |
| 27 THU | シニア向けeスポーツ体験2 | ♡ |
| 28 FRI | | ◆★ |
| 29 SAT | | |
| 30 SUN | デコレ粘土とビジュアで作る キラキラ★キーホルダー ◎こばやし子ども・内科クリニック ☎577-0663 | |
| 31 MON | 初めてのタブレット講座II | ♡ |
| 8/1 TUE | 4・7か月児健診 (R5年3月・R4年12月生) 広報こおり8月号・広報こおり「お知らせ版」 | |
| 2 WED | 離乳食教室 | ★ |
| 3 THU | 講座「桑折町と移民」 | ♡ |
| 4 FRI | | ◆★ |

●成人講座 ●子ども向け講座 ◎休日当番医
◆母子手帳交付・すくすくの日
(☎582-6045)へ事前にご連絡ください。
【子育て支援センター】:イコーゼ 10:00～11:30
♡ベビールーム(1か月～1歳5か月ごろのお子さんと保護者)
★キッズひろば(1歳6か月ごろ～就園前のお子さんと保護者)

INFORMATION

夏季巡回ラジオ体操
みんなの体操会

4年ぶりに、NHKテレビ・ラジオでおなじみのラジオ体操が、桑折町で開催されます。ご参加ください。

日時 **8/9** WED (小雨決行)
5:30開場 / 6:00開始

場所 ふれあい公園

TOWN'S STAR ★
まちの人キラリ



五月晴れの中全力でプレー
町民ゴルフ大会で頂点に

藤野 剛さん(右) = 総合優勝 =
佐藤智江さん(左) = 女性の部優勝 =
第64回春季こおり町民ゴルフ大会が5月5日、伊達市パーシモンカントリークラブで行われ、94人が参加しました。総合順位は以下の通りです。
▶優勝 藤野剛、準優勝 佐藤親、第3位 安彦浩之(敬称略)



イコーゼ! 温水プール
通い続けて2000日達成
桐澤 征司さん

6年前から雨でも雪でもプールに通い、5月17日で2000日を達成しました。バタフライの記録も更新中。傘寿を超えても元気です。

図書だより

遊学館「よも〜よ」 ☎582-5388

雑誌のバックナンバーをリサイクル
古雑誌・付録をプレゼント

遊学館「よも〜よ」では、毎年保存年限の切れた雑誌や付録を、利用者の皆さんに無料で提供しています。今年は、5月9日からリサイクルコーナーを設置。当日は開館前より約30人の列ができ、大盛況でした。来年も企画しますので、広報紙などでお知らせしていきます。



読書感想文「課題図書」貸し出しています

遊学館「よも〜よ」では、青少年読書感想文全国コンクールの課題図書を貸し出しています。右記リンクより、インターネット予約もできますので、夏休みの宿題にぜひご活用ください。



涼しく快適! 自習利用もどうぞ

図書室には、無料で利用できる自習スペースがあります。夏休みの宿題や自主学習にご利用ください。暑い夏を、涼しい図書室で乗り切りましょう。



マルベリーこおり

図書事務局 ☎582-3129

新時代のエクササイズ
脳機能も高める「ライフキネティック教室」

脳を活性化する「ライフキネティック教室」が、5月9日から(全4回)町民体育館で行われ、のべ114人が参加しました。ライフキネティックとは、ドイツ発祥の運動と脳トレを組み合わせたエクササイズ。年齢や

体力レベルに関係なく、簡単な動きで身体と脳に刺激を与え、楽しく健康づくりができるもので、記憶力や学習力に影響する神経細胞・シナプスを増やす効果があると言われています。

大内克泰さんの指導のもと、参加者は「両手で同時に」「左右交互に」などのかけ声に合わせて身体を動かし、難易度を調整しながら身体と脳を刺激し、能力向上を目指しました。参加者からは「新時代のエクササイズで楽しかった」「認知症予防になりそう」などの声が聞かれました。



1_ 往年のヒット曲を次々歌い上げ会場をひとつに(渋谷秀子さん) 2_ 醸中OBらによる熱演(桑折ウィンズ) 3_ 桑折の歌を作詞作曲して披露(花詩集) 4_ 美技に酔いしれる(SwingMode)

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

美しい音色が鳴り響く
郡役所町民ふれあいコンサート

町民ふれあいコンサートが5月28日、国指定重要文化財「旧伊達郡役所」で開催され、子どもから大人まで、250人以上が観覧しました。今回のコンサートは、町民の芸術文化の振興を図るため、昨年12月のクリスマスコンサートに引き続き行われました。

今回は、町内7つの個人、団体が出演し、マリリンバ(打楽器)や合唱、フルート・ヴィオラデュオ、ギターデュオ(弾き語り)、サクソ・ギターデュオ(ジャズ)、歌謡ショー、吹奏楽など、多様な楽器やジャンルの美しい音色が、新緑の旧伊達郡役所に鳴り響きました。

開庁140周年記念事業の一環として行われた今回のコンサートを皮切りに、今年は旧伊達郡役所を活用したさまざまなイベントを予定していますので、どうぞご期待ください。



夏が待ち遠しい
花の寄せ植え教室

成人講座「花の寄せ植え教室」が5月31日、イコーゼ周辺で開かれ、16人が参加しました。

講師のフラワーサイン・千田亜友美さんの説明を聞いた後、参加者は用意された大きな鉢に土を入れ、ラベンダーやジギア、日日草など7種類の花から好きな苗を選択。花々が成長した姿を想像し、バランスを考えながら配置しました。手入れのことも考え、土の量を調整し、夏の水やりや手入れのポイントなどを教わり、有意義な時間となりました。



大きさにびっくり
巨大シャボン玉教室

キッズスクール「シャボン玉教室」が5月28日、ふれあい公園で行われ、親子12組が参加しました。内村勝男先生の指導のもと、まずは細い竹の棒と毛糸、ナットで道具作りに挑戦。その後、内村先生特製のシャボン玉液を付けて、大空へシャボン玉を飛ばしました。「糸と糸をくっつけて」「ゆっくり離すといいよ」などと互いに声をかけ合いながらコツをつかむと、自分の体の大きさ以上の巨大シャボン玉ができ、子どもたちは大盛り上がりでした。



血の巡りを考える
くらしの血流改善講座

「血流改善」をテーマにした成人講座が5月12日、イコーゼで行われ、34人が参加しました。

講師は(株)花王の菅野幸代さん。身体を温める食事のとり方や運動の仕方、リラックスしたい時の入浴方法など、血流を良くするための生活習慣を教えていただきました。日常生活の中ですぐに実践できる役立つ情報がたくさん紹介され、参加者からは「血の巡りの大切さを再確認できた」「明日から取り入れたい内容ばかりだった」などの感想がありました。



ごみ減量化インフォメーション 生活環境課 ☎582-2123



なくそう「食品ロス」

毎日、茶碗約1杯分の食品を廃棄

※国民1人あたり

町の可燃ごみの年間排出量（令和4年度）は、「4,091t」。その内、食べ残しなどが含まれる生ごみ類の年間排出量は、「600t以上」もあります。

特に、これからの季節は、湿気と高温により食べ物が傷みやすいことから、生ごみの排出量が大幅に増える時期です。食品の買いすぎや作りすぎに注意して、「地球にもお財布にも優しい生活」を送るとともに、ご飯を作ってくれた人に感謝して、美味しく「食べ残しゼロ」でいただきましょう。



食品ロス防止簡単レシピ「桃のシェイク」

【材料（4人分）】

・桃1個 ・牛乳300cc ・砂糖大さじ1

- ①桃は、皮をむいてひとくち大に切り、冷凍庫で凍らせておく（レモン汁をふりかけてから凍らせると変色を防げます）。
 - ②①の桃と牛乳、砂糖をミキサーにかけて完成。
- ★これからの暑い時期にぴったりの桃シェイク。桃を凍らせておけば、年中美味しく作れます。カルシウムたっぷり、牛乳が苦手なお子さんにも喜ばれます。

夏場の食品ロスをなくして
ごみの減量化に取り組みましょう！

町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和5年4月

1,114g

前月比 -49g

福島県平均（令和3年度）1,029g

分別で困ったら…

伊達地方衛生処理組合のホームページで検索



広告

広告



TOUMA
KANNO

冬の気圧配置や短期間で目まぐるしく変わる台風の気象変化などを見るのが好きです。

わたしの夢

Dreams come true.

くらしを守る気象庁職員 菅野 柗真さん（醸芳中3年生）

私の夢は、気象庁で大雨や台風、地震などの災害情報を発信する仕事です。

幼いころから、天気予報を見るのが好きで、季節や地域によって異なる天気予報にとっても興味をもっています。中学生になり、いよいよ理科で気象について学ぶように。気圧配置などより具体的な仕組みを知り、毎日の天気の状態やテレビで気象予報士が話す内容を理解できるようになり、さらに将来への夢が膨らんでいます。気象庁で仕事をするのは簡単なことではありません。今から思考力を高めるために、日々苦手な科目にもチャレンジすることを心がけています。人々の生活や命を守る最前線に立てよう、努力し続けたいです。

こおりスマイル You have a good smile.



早田
珠乃ちゃん

かわいい女の子に育ててね！
パパより❤️



田辺
零侍くん

1歳のお誕生日おめでとう！
パパ・ママより❤️

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎！
①最近撮影した写真
②氏名（ふりがな）・性別
③メッセージ（20字程度）を記入して応募してください。
【応募先】総合政策課
✉ seisaku@town.koori.fukushima.jp

二次元コードから簡単にメール送信できます▶



まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象

企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時

原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い

会場手配、申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

図税務住民課 住民国保係 ☎582-2114

みんなのSDGs



安全・安心を第一に、誰もが活躍できる職場で、物流の先端を担う皆さん

安全・安心を一番に —— ドライバーの働きやすい環境づくりに配慮

株式会社福島北桑運輸

物流の先端を担い、多種多様な製品をお客様へ届けている、株式会社福島北桑運輸の皆さん。日ごろからSDGsを意識しながら業務に取り組んでいます。製品を輸送する際は、狭い道路を使用せず、地域の皆さんの安全確保を最優先に心がけながら、ふんわりアクセルやアイドリングストップなどのエコドライブを徹底し、車両の排気ガス削減を推進。中古トラック導入や部品の再利用にも力を入れ、環境への配慮を欠かしません。また、男女の分け隔てのない、誰もが働きやすい職場づくりにも努め、子育てしながらでも管理職やドライバーとして活躍できる体制を実現しています。

「ドライバーのためになることはなにか常に考えている」と話す取締役 統括部長の齋藤直人さん。夏の荷下ろしは、熱中症の危険と常に隣り合わせのため、新たにファン付きの服を全ドライバーに支給し対策するなど、従業員の安全にも気を配ります。「従業員があつての会社。安全第一と同時に、従業員の幸せを追求することが第一目標。今後も新しいものに目を向け、挑戦し続けたい」と思いを語ります。

【編集後記】

▶文明開化の象徴として建設された旧伊達郡役所。有志らの誘致活動に始まり、町民の寄付を基に、西洋建築を独学で学んだ地元大工の手により建設されました。行政の中心を桑折の地にと、当時の町民の熱い想いが伝わってきます。その後、桑折駅が開業し、半田銀山には県内初の水力発電所ができるなど、次々と町内の様子が変わってきました。今は白黒写真でしか知ることはできませんが、当時の町の雰囲気を感じてみたいものです(大越)

◆人口(前月比)6月1日付

| | | | |
|---------------|-----|---------|------|
| 人口 | 計 | 11,126人 | (-8) |
| ※住民基本台帳/外国人含む | 男 | 5,408人 | (-2) |
| | 女 | 5,718人 | (-6) |
| 世帯数 | | 4,615世帯 | (+1) |
| 転入 | 16人 | 出生 | 7人 |
| 転出 | 16人 | 死亡 | 15人 |

◆今月の納税

- 固定資産税(2期)
- 国民健康保険税(普通徴収1期)
- 介護保険料(普通徴収1期)

期限 **7月31日** 日

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日下午5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。